



創立 1984.7.10／認証 1984.8.6
国際ロータリー第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閣園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：大閣園
会長：菊井 康夫／幹事：山崎 修一／SAA：中桐 康博
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：<http://rc-osaka-tsurumi.jp/>



本日の例会

〈第1373回〉 2013年3月26日(火) 本年度第35回

卓話

交通安全運転講習

鶴見警察署交通係長 松田康仁 氏

担当：木村会員

■ロータリーソング ■ランチタイムミュージック
それでこそロータリー

次回の例会

4月2日(火)

次回卓話

写真を上手く見せる方法

(社)日本写真家協会会員

写真家 山本 学 氏

担当：日紫喜会員

前回の報告

会長インフォメーション
<PRESIDENT INFORMATION>

会長：菊井康夫

汚いものを排除する社会の日本に未来はあるのか

最近の日本は、私たちの子どもの頃と異なりきれい過ぎるほどの社会になりました。でも、最近の若者は、潔癖すぎて、自分が使ったタオルさえ2度使いしない、プラットホームのベンチに座れないどころか、電車内の座席にも隣席の人と接するのが気持ち悪くて座れない、吊り革が気持ち悪いので料理用のビニール手袋をはめて吊り革を持つ等々。このまま進んで行けば若者の清潔志向は益々強まり、他人の匂いや汗までも忌み嫌うなどして、他人との自然な付き合いができなくなるのではないかと危惧します。

このきれい過ぎる社会に対して、「きれいな社会がアレルギー病を生んだ」、「きれいな社会が心の病気を増やす」と警鐘を鳴らしているお医者さんがいます。東京医科大学名誉教授藤田紘一郎医師です。その考えをご紹介します。

今、日本で生まれた子どもの43%がアトピー性皮膚炎や気管支ぜんそくを罹っている。しかしこのようなアレルギー性疾患は40年前の日本にはほとんどなかった。きれいにすることは良いことだが、「清潔志向」が行き過ぎたことが原因で、私たちの体を守っている細菌などの微生物を一方的に排除したためである。研究で訪ねたインドネシアのカリマンタン島では、ウンコが流れる非衛生な川で元気に遊ぶ子どもたちに出会ったが、彼らは日本の子どもたちよりずっと健康である。調査してこの子たちが皆回虫を持っていることが分かり、研究の結果回虫がアレルギー反応を抑える物質を分泌することを発見した。その後の、回虫が人間の免疫機能に及ぼす影響についての研究から、回虫や細菌など異物を排除した人がいかにアレルギー病にかかり易くなっているか、色々な病気にすぐ負けてしまう体になってしまふかが分かった。人間の体は1万年前と変わっていない。1万年前の人間は寄生虫や細菌に感染してそれらに対する免疫細胞を作ってきた。ところが現代の日本人は、寄生虫を駆除し、抗菌グッズや洗いすぎ等で細菌を減らしたため、免疫細胞が力を持て余し、昔は反応しなかった花粉やダ

(2ページへ続く)

識字率向上月間・世界ローターアクト週間 13日を含む週

大阪鶴見ロータリーカラーテーマ「飛躍」その礎を」

(1ページより続き)

ニの死骸などでアレルギー反応を起こすようになったと考えられる。

また最近抗生物質が効かない耐性菌が問題となっているが、抗生物質の乱用が原因と言われており、世界一の抗生物質消費王国である日本は、少し熱が出ただけで抗生物質を使う。これを改めない限り細菌たちに復讐され人間の生きる力を奪われることにつながる。

最近の子どもは肉体的にも精神的にも我慢が出来なくなってしまっており、覇気がなくひ弱に感じられる。それは免疫力を鍛える機会が減り免疫システムが正常に働くかなくなったことが原因ではないかと考える。

子どもは汚いものが大好きで、特に赤ちゃんは色々な物を口に入れる時期がある。それは腸内に沢山の種類の細菌を蓄えたり、物を口で確かめるためである。しかし清潔好きの周りの大人たちは、子どもが生物の本能から求めている経験を、汚いの一言で奪ってしまい、子どもが大好きなものへの関心を喪失させている。

安全への配慮を忘れてはいけないが、子どもたち的好奇心を満足させながら汚いものについての疑問を自分自身で解決するプロセスを教えることが大切で、それによって子どもたちの免疫システムは正常に働く。

現在の日本はより清潔な社会を求めて汚いものを徹底的に排除してきた。しかしつきな落とし穴もできた。私たちの細胞は1万年前と同じものであるから、きれいな社会に住んでいても、なるべく1万年前と近い状況を本能的に求めているのではないか。きれい過ぎない環境に身を置くように努力しないと、肉体的にも精神的にも健康にならないのではないか。今、日本では、見知らぬ人を衝動的に殺したり、親や兄弟、子どもまでもバラバラにして殺したりと、常識では考えられない、わけの分からぬ事件が続いている。きれいな社会が人間の感性や情熱を奪い、このような事件を引き起こす一因になっているように思われる。先述の研究で訪ねたインドネシアのカリマンタン島では、こんなわけの分からぬ事件は全く起こっていない。きれいな社会が「心の病」まで増やしていると思えてならない。というご意見でした。

(藤田紘一郎氏の人権のひろば58号の論稿を引用させていただきました。)

幹事報告

幹事：山崎修一

3月19日(火) 例会終了後13時40分よりコーラス同好会の練習があります。

- 22日(金) 大阪大手前RC創立30周年記念式典が開催されます。当クラブからは会長、幹事が出席いたします。
- 23日(土) 会長エレクトセミナーが開催されます。
- 25日(月) IM6組会長・幹事交流会が開催されます。
- 26日(火) 長期計画委員会が開催されます。

NIKONIKO箱

¥22,000.- 累計 ¥1,148,000.-

田中会員 都倉鶴見区長を歓迎致します。今日は卓話をよろしくお願ひ致します。

西野会員 本日、区長ご来訪有難うございます。

広瀬会員 3月7日グルメ会のお世話役をさせていただきました。安西料理はみなさん初めてで、辛い料理にビックリしていましたが、慣れてきたらクセになる味で、又行きたいという会員もいました。報告まで！！

山本(良)会員 16日は彼岸の入り、明日は春のお彼岸の中日です。仏様のお世話で大変です。

岡田会員 前回欠席のお詫び。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥7,000.- 累計 ¥350,000.-

小西会員 確定申告も終わり「こぶし」の花もそろそろ終わりで、桜の花が咲く時期が一番楽しみですね。

秀島会員 連続遅刻、失礼しました。

災害支援プロジェクト委員会 委員長：宇野 滋

皆様には災害支援金の協力のお願いの件で、先週の理事会におきまして、3月を<災害支援月間>とさせて頂き、お一人10,000円のご協力金を集めさせて頂く事が承認されました。

昨年より友好関係のある被災地の大船渡西RCから現在支援企画としまして4件御座います。主に学童の為の運動場の整備やスポーツに関する備品と設備備品等です。

今後委員会で更に詳しい企画内様を精査し検討する予定です。

会員の皆様には何かと物入りでは御座いましょうが、本年度の災害支援金のご協力を賜りますように委員会よりお願ひ申し上げます。

出席・親睦委員会

委員長：津野友邦

例の春の家族会ですが、当年度は5月下旬～6月中旬に予定しております。

近日の例会にて企画等ご報告いたしますのでどうぞ楽しみにお待ちください。

かいつぶり会

4月6日(土) 箕面ゴルフ俱楽部

〒563-0021 大阪府池田市畑3-11 PHONE : 072-751-6901
9時44分INスタート

今のところ参加予定者は13名です。4組予約していますのであと3名エントリー可能です！

卓話

鶴見区政について

鶴見区長 都倉省吾 氏

担当:田中会員



〈区長になるまで〉

大学卒業後商社で15年間勤務し、ベトナムのハノイに駐在するなど、主として海外向けのエネルギー関連の仕事に携わった。平成9年に関西電力とご縁があり入社。その後、東京の省エネ普及に関連する財団に出向中に、橋下大阪市長のビジョンに共感し大阪市のホームページに掲載されていた区長の公募に応募した。2011.3.11の東日本大震災を目の当たりにし、出来るだけ多くの人々の役に立ちたいという思いが強くなっていたのも応募の一つのきっかけであった。応募の際に作成した作文のポイントは、もらう100円と払う100円は価値が異なる、このバランス感覚を考え、もらう側と払う側がその価値を共有する必要があるということであった。

〈区長としての取り組み〉

鶴見区の大きな特徴は、鶴見緑地があるということ、年少人口や30代の人口が他の区に比べて高いということであり、この特徴を活かしていきいきとしたまちづくりに取り組んでいきたいと考えている。

鶴見緑地についていえば、様々なイベントの開催や、鶴見緑地を資源として再認識すること、そして資源を有効活用することにより鶴見緑地の価値を向上させていきたいと考えている。

また、区長には教育委員会の区担当理事としての立場もあり、教育の現場と教育委員会との距離を縮めること、教育と行政の橋渡しをすることも一つのミッションと認識している。

「鶴見緑地」、「教育」、「地域密着」というキーワードを念頭に、住んでよかったと思えるまちづくりに取り組んでいきたい。

春季例祭のお知らせ

公益財団法人米山梅吉記念館

理事長 渡邊脩助 氏

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当館にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、館報21号が完成いたしましたのでお届けいたします。

館報には記念館例祭時の講演や最新情報、梅吉翁のご遺徳によって絆を深める全国各地のロータリアンからのご寄稿など、多彩な記事が掲載され、全国のロータリークラブに1部ご送付しております。クラブ内で輪読していただき、ご寄稿はもちろん、ご意見、ご感想などもお寄せいただければ幸いです。

また、館では運営基盤強化のため広く賛助会員を募っております。年間お一人3,000円(一口)のご寄附により会員登録させて頂きます。会員には年2回発行の館報を直接個人宛にお送りし、素早い情報の発信に努めています。ぜひこの機会にご入会頂き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご入会の手続きは、同封の郵便振替用紙にてお払い込み頂くだけで結構です。

また、恒久基金としての全国一人100円募金運動も引き続き継続中です。併せてのご協力を重ねてお願い申し上げます。

なお、本状と入違いにご入金いただいている場合は、ご容赦ください。

下記により春季例祭を開催いたします。ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

敬具

春季例祭

日 時 平成25年4月27日(土)14時～

場 所 米山梅吉記念館ホール

例 祭

講 演 講 師 弦間 明氏(東京RC(株)資生堂社長)

演 題 「資生堂の社会貢献と東京ロータリー
ークラブの職業奉仕」

アトラクション

ロータリー財団山静学友会メンバーによる
ソプラノ演奏

懇親会

登録料は無料です。多くの皆様のご参加をお待ち申
し上げております。

前回の出席報告

(3月19日 1372例会)

会員数 35名 (内出席規定免除 3名)	ビジター 1名 ゲスト 0名
出席会員 32名中 24名	出席総数 27名
出席免除会員 3名中 2名	前々回 3/5 M/U 2名
出席率 26/34 76.47%	修正出席率 81.82%

担当 : 津野 会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御國に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱいに友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー